

ユニバーサルデザイン

誤読せずに読みやすい、視認性・判読性・可読性を重視 パッケージにユニバーサルデザインフォントを採用

煮豆・佃煮のマルヤナギブランドを展開する株式会社小倉屋柳本（本社：神戸市東灘区 代表取締役社長：柳本一郎）は、2010年春の新商品より、パッケージの袋にユニバーサルデザインフォントを採用いたしました。ユニバーサルデザインフォントを採用した箇所は主に一括表示（栄養成分表示含む）・使用上の注意・お客様相談室の連絡先・ホームページアドレス等、キャッチコピーやロゴを除くほとんどの部分にあたります。

【背景】

高齢化社会が進み、団塊の世代が高齢期に差しかかった現在、弱視や読み書き障害といった障害に加え、白内障は40歳くらいから始まり、50歳で約半数、80代、90代でほぼ100%の人が程度の差はあるが白内障になると言われています。

【ユニバーサルデザインフォントとは】

フォントのユニバーサルデザインとは何かというと、できるだけ多くの人が見やすく読みやすいデザインです。例えばアルファベットの「S」と数字の「3」「8」は、焦点がずれた場合に判別しにくいとされます。仮名の濁点や半濁点なども同様に判別しにくく、他にも線が細い場合にこすれて見えたり、文字デザインそのものにも見えにくい要因となるものもあります。

そこでフォントのユニバーサルデザインとして、「視認性」「判読性」「デザイン性」「可読性」の4つの要素を含み開発されたフォントをユニバーサルデザインフォントとされています。

【ユニバーサルデザインフォント採用の理由】

当社においてユニバーサルデザインを積極的に検討する中、まずは第一に食品の表示に関する記載事項が誤読がなく読みやすく、情報の伝達がスムーズに行われることが重要と考え、ユニバーサルデザインフォントを採用することにしました。

【対象商品】

- ・ ぷるぷる寒天とお豆のデザート 豆ふるる
- ・ 豆畑 低糖とら豆
- ・ 豆畑 少量パックシリーズ全品
- ・ まろやか煮 梅昆布・茎わかめ

その他既存商品も順次ユニバーサルデザインフォントに変更していく予定です。

使用例：豆ふるるの裏面（ほぼ全面に使用）



「豆ふるる」は、ひんやりふるふるの寒天と、おいしさたっぷりの小豆が合わさった、とってもヘルシーなデザートです。

賞味期限

見本
4 901148 075416

豆ふるるの
お召しあがり方

① 冷蔵庫でよく冷やした後、切りくちから開けて、器に移します。
② 寒天を2、3回スプーンでくずします。
③ 豆と寒天をやさしく混ぜ合わせると、見た目にも涼しいデザートに!

名 称	生菓子	栄養成分表示100gあたり
原材料名	砂糖、小豆(北海道産)、寒天、アセロラ果汁	エネルギー 152kcal
内 容 量	100g	たんぱく質 1.6g
賞味期限	この面の枠外上部に記載	脂 質 0.2g
保存方法	直射日光・高温を避け、できるだけ涼しい所に保存してください。	糖 質 35.3g
製 造 者	株式会社 小倉屋柳本 KY 神戸市東灘区御影塚町4丁目9番21号	食物繊維 1.2g
		ナトリウム 3mg (食塩相当量: 0.0g)

使用上の注意：賞味期限は未開封の場合に限ります。保存料は使用しておりませんので、開封後はお召しあがりください。お気付きの点がございましたら、弊社お客様相談室まで袋を添えてお知らせください。[お客様相談室] 0120-151456(受付:日、祝日を除く8:30~17:30)
この商品は素材を袋詰め後、密封し、加熱調理殺菌しています。
(ホームページ <http://www.maruyanagi.co.jp>)  PP, PA, PET